

第 31 期 決 算 公 告

2025年6月26日

東京都港区芝二丁目32番1号

株式会社 長谷工設計

代表取締役社長 木下 裕晶

貸借対照表(2025年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	1,601,958	流動負債	1,396,109
現金及び預金	668,087	設計監理未払金	299,291
設計監理未収入金	362,771	設計監理受入金	882,133
設計監理支出金	542,467	未払金	10,880
貯蔵品	357	未払費用	11,595
前払費用	28,243	預り金	1,308
立替金	33	未払法人税等	47,949
		未払消費税	67,036
		賞与引当金	75,917
固定資産	376,973	固定負債	174,790
無形固定資産	0	株式給付引当金	41,279
電話加入権	0	退職給付引当金	3,360
		役員株式給付引当金	4,356
		繰延税金負債	125,795
投資その他の資産	376,973		
その他の有価証券	376,713	負 債 合 計	1,570,899
差入保証金	260	純 資 産 の 部	
		株主資本	171,514
		資本金	40,000
		利益剰余金	131,514
		利益準備金	3,011
		その他利益剰余金	128,503
		繰越利益剰余金	128,503
		(当期純利益)	(93,872)
		評価換算差額等	236,518
		その他の有価証券評価差額金	236,518
		純 資 産 合 計	408,032
資 産 合 計	1,978,931	負 債・純 資 産 合 計	1,978,931

(注) 記載金額の千円未満は四捨五入して表示しております。

個 別 注 記 表

【 重要な会計方針 】

1. 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品 個別法による原価法
2. 固定資産の減価償却方法
無形固定資産 定額法
なお、ソフトウェア（自社利用）については社内における利用可能期間（5年）に基づいております。
3. 引当金の計上基準
 - 賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。
 - 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しております。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計上しております。
 - 株式給付引当金 株式給付規定に基づく株式会社長谷工コーポレーション株式の給付に備えるため、当事業年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。
 - 役員株式給付引当金 役員株式給付規定に基づく株式会社長谷工コーポレーション株式の給付に備えるため、当事業年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。
4. 収益及び費用の計上基準
当社の顧客との契約から生じる収益に関する主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する時点等は以下の通りです。
 - ①履行義務の内容：設計および監理。
 - ②履行義務の充足時点：設計においては図面納品時、監理においては契約期間中にわたり充足。
 - ③取引価格の決定要素：個別契約における交渉および決定。
 - ④対価の受領時期：主として業務着手時。
5. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
グループ通算制度の適用 グループ通算制度を適用しております。